WWW.e-toshiaki.jp

山形事務所 〒990-2481 山形市あかねヶ丘 2-1-6

TEL 023-646-6888 FAX 023-647-4026 〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1 衆議院第一議員会館 703 号

TEL 03-3508-7158 FAX 03-3592-7660

えんどう利明だからできる「山形未来」

山形新幹線

フル規格化!! 山形-東京間 1時間台に!!

東北中央自動車道

福島-新庄間

平成30年全線開通!!(村山市一部を除く)

山形大学医学部附属病院 重粒子線がん治療施設 平成31年治療開始!!

オリンピック・パラリンピック大臣から

大会組織委員会会長代行人

山形には歴史と伝統、豊かな自然、優れた農

産業が誕生しようとしています。近年では世界最先端のがん治療をはじめとした新たな技術・ りの技術など、有力な資源があります。また、

力を広く発信し、活用・普及へと結びつける

であり、これまでの経験と知識をフルに生かし、

り組んで参ります。

本でオリンピ 信を持つて取 これからはグローバル化が益々進みます。2020年には きるよう、いつそう頑張りますのでぜひとも ック・パラリンピックが開催されます。山形が、

系議院議員 達蘇利明

こんにちは、えんどう利明です。

私が初めて県議会議員に当選させていただいたのが1983年(昭和58年)のことでした。その後皆さまから国会議員として送り出していただき、早いもので20数年の月日が経ちました。「地元に暮らす皆さまの声をお聞きし、想いを受け止め、なんとかしておこたえしたい。そのためには国政という大きなスケールでしっかりと取り組んでいくべきではないか」それが、私が国会議員を目指した理由でありました。

国会議員は地域の代表です。地元山形を幸せにするのが私のたいせつな仕事です。
これまで、道路をはじめとした社会インフラの整備、防災対策、地域振興など、様々な課題に向き合って参りました。おかげさまでその一つ一が着実に解決、前進しており、これも地域の皆さま、多くの関係者皆様のご協力あってのことだとあらためて感謝する次第です。
世界が大きく変わろうとしている今、我が国も時代に対応していかなくてはなりません。とりわけ山形のような地方のあり方は重要です。今後日本という国が元気であるためには地方の力が益々必要となってきます。

# えんどう利明だからできる「山形未来」

#### ラム、どう利明が取り組ん、でいます!

えんどう利明が取り組んでいます!!		
年	主な略歴	山形をはじめとする主な取組み
<b>1983</b> (S58)	●県議会議員初当選	
<b>1993</b> (H5)	● 衆議院議員初当選	
<b>1996</b> (H8)	●衆議院議員2期当選	
<b>1998</b> (H10)	● 建設政務次官就任	<ul> <li>東北中央自動車道(福島〜米沢)施工命令         (上山〜南陽・米沢〜米沢北)整備計画に格上げ</li> <li>同時に東北横断自動車道酒田線(山形蔵王IC〜山形北区)         の4車線化工事着工を決定</li> <li>山形市中央保育園(仮称)国庫補助決定</li> <li>JAやまがた野菜集荷場完成(平成9年10月要望)</li> <li>「山形市まちなか土地区画整理事業」補助事業採択</li> </ul>
<b>1999</b> (H11)		<ul><li>●東北中央自動車道 福島〜米沢間の中心杭打ち式</li><li>●東北中央自動車道 東根〜尾花沢間の中心杭打ち式</li></ul>
		● JR左沢線須川鉄道橋改築工事決定(山形市志戸田地区)
<b>2000</b> (H12)		● 長谷堂トンネル着工式
<b>2002</b> (H14)		<ul><li>東北中央自動車道(山形上山~東根)間開通</li><li>賣城改良(旅篭工区)事業着手</li></ul>
<b>2003</b> (H15)	●衆議院議員3期当選	● JR左沢線須川鉄道橋完成
<b>2004</b> (H16)		<ul><li>山形大学病院に重粒子線がん治療施設の設立準備が開始</li><li>山形大学病院改築工事開始</li><li>大野目交差点立体化の新規事業として着手</li></ul>
<b>2005</b> (H17)	● 衆議院議員4期当選	● 霞城改良(旅篭町〜城北町)工事着手
<b>2006</b> (H18)	●文部科学副大臣就任	●「教育基本法改正」教育改革に全精力を傾ける
<b>2007</b> (H19)	● 「スポーツ立国ニッポン」スポーツ 立国調査会事務局長就任	●スポーツ立国調査会設立
<b>2008</b> (H20)	● 第61代衆議院農林水産常任委員長 就任	<ul><li>山形大学附属病院南病棟完成</li><li>上山市坊平アスリートビレッジを国の高地トレーニング強化施設に指定</li><li>山形市栄町大通り改良</li><li>「中心市街地活性化基本計画」・七日町御殿堰の再開発が決定</li></ul>
<b>2009</b> (H21)	●衆議院議員5期当選	<ul><li>2019年ラグビーワールドカップ招致決定</li><li>えんどう利明「夢未来やまがた」策定</li></ul>
<b>2010</b> (H22)	<ul><li>「スポーツ立国ニッポン」スポーツ 立国調査会会長就任</li></ul>	<ul><li>「スポーツ基本法案」を国会に提出</li><li>山形大学の耐震化・リニアック施設、重粒子放射線施設の設置に向かう</li></ul>
<b>2011</b> (H23)	<ul><li>自民党幹事長代理就任</li><li>2020年オリンピック・パラリンピック 日本招致議員連盟幹事長に就任</li></ul>	<ul><li>東日本大震災</li><li>留山川ダム完成(天童市)</li><li>スポーツ基本法が可決(えんどう利明が提出責任者)</li></ul>
<b>2012</b> (H24)	<ul><li>衆議院議員6期当選</li><li>青少年問題に関する特別委員会委員長就任</li><li>自民党教育再生実行本部長就任</li><li>政府教育再生実行会議委員</li></ul>	<ul> <li>「須川かわまちづくり」計画を採択</li> <li>山形大学医学部への「重粒子線がん治療施設」整備事業が採択される</li> <li>中山・山辺・山形線現地視察(112号線バイパスルート)</li> <li>小中一貫教育・教師の待遇改善、グローバル人材の育成など、6次にわたる教育改革を安倍総理に提言</li> </ul>
<b>2013</b> (H25)	<ul><li>● 青少年問題に関する特別委員会 委員長就任</li></ul>	<ul><li>2020年東京オリンピック・パラリンピック誘致成功</li><li>日本海沿岸東北自動車道未開通区間(新潟~山形)新規事業推採択</li><li>山大工学部フロンティア有機システムイノベーション整備事業決定</li></ul>
<b>2014</b> (H26)	●衆議院議員7期当選	<ul> <li>東北中央自動車道「栗子トンネル」貫通式、2017 (H29) の 開通を目指す</li> <li>中山・山形線112号バイパス化に向けて高木国土交通副大臣との現地視察</li> <li>国道13号大野目交差点開通式</li> </ul>
<b>2015</b> (H27)	● 東京オリンピック・パラリンピック 大臣就任	<ul> <li>山形大学医学部「重粒子線がん治療施設」整備費用を国家予算案に計上し、全体で約150億円の費用を確保</li> <li>山形大学医学部内に「がん研究センター」が完成、がん研究の拠点としての研究が始まる</li> <li>中山・山形線期成同盟会の皆様と東北地方整備局へ要望(調査開始)</li> <li>「スポーツ庁」設置法案成立</li> <li>山辺中学校の建設</li> </ul>
<b>2016</b> (H28)	<ul><li>東京オリンピック・パラリンピック 競技大会組織委員会会長代行就任</li></ul>	<ul> <li>2020年東京オリンピック・パラリンピック ホストタウンに 山形市・天童市・上山市が登録了承</li> <li>山形大学病院改築工事完成 総工事費194億円</li> <li>国交省東北整備局長と霞城改良視察、2019(H31)に供用開始</li> <li>IP専口本と山形部幹線(光沢の・短阜間)の状況調査</li> </ul>

#### 内陸部の大動脈 東北中央自動車道中心杭打ち式



1998 (H10) 年12月25日 に施行命令が出された東北 中央道(福島~米沢)の中心 杭打ち式が、1999 (H11)年 3月27日(土)米沢市の栗子 トンネルの現場において行 われました。

中心杭打ち式

#### 医療を軸とした壮大な街づくりがいよいよスタート! 山形大学医学部 重粒子線がん治療施設の設置



えんどう利明は政府に対し て懸命に働きかけ、2012年 に整備事業が国策として決 定。2015年・2016年の政府 予算案において整備費用が 計上され、2017年にはいよ いよ建設工事が始まります。

#### 県都と地域を結ぶメインストリートを整備! 国道112号線・霞城改良





国道112号線の 安全確保、渋滞緩 和は建設政務次官 を務めていたとき からの重要懸案で あり、皆さまからの

ご要望におこたえするべく、これまで心血を注いで参りました。 その活動が実を結び、区間ごとでの工事採択、調査、用地買収な ど、着々と計画が進展しています。

#### 山形に大きな安心と安全を!! 山形大学附属病院南病棟が完成



完成式典にて

を実現するた めに手術部・ 救急部を充 実、危機管理 に応えるため

高度先進的 な急性期医療

に救急部には化学テロ対策の機能を持たせる等、最先端の高度 医療を担う施設として整備されました。

#### 全長8,972m 日本で5番目に長いトンネルが誕生! 東北中央自動車道 栗子トンネル



えんどう利明が建設政務 次官であった1998年に施 工命令が下され、2014年に 貫通。2017年の開通を目指 し、工事が急ピッチで進めら れています。

栗子トンネル貫通式

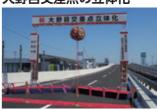
#### 救急医療や防災、物流、観光にも大きなメリット! 日本海沿岸東北自動車道



日本海沿岸東北自動車道は、 新潟県·山形県·秋田県·青森県 の主要都市を結ぶ重要な自動 車専用道路です。えんどう利明 の働きかけにより2013年度予 算で未開通区間の新規事業化 が採択されました。

現地視察

#### 慢性渋滞の緩和と事故抑制に貢献! 大野目交差点の立体化



えんどう利明に対して流 通団地の皆さまをはじめ多 くの方々からご要望を受 け、2004年に新規事業とし て着手。約10年の歳月をか けて本線部分を開通させる に至りました。

新大野目交差点が開通

#### 地域活性と交流による将来への希望を! 2020年東京オリンピック・パラリンピック ホストタウン登録



サモア大使が山形市を表敬訪問

2020年東京オリンピック・ パラリンピックの事前合宿[ホ ストタウン」に登録申請し、受け 入れが了承されました。山形市 はえんどう利明が日本・サモア 友好議員連盟の会長を務める 縁から、サモアや台湾、タイを 受け入れることとなります。

2017 (H29)

●山形大学医学部「重粒子線がん治療施設」工事着工 (2018年完成予定)

JR東日本と山形新幹線(米沢~福島間)の状況調査

• 中山町・日本体育大学との体育・スポーツ振興協定

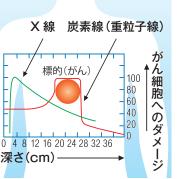
### 平成31年治療開始!

## 健康医療先進都市

#### 重粒子線治療のしくみ

重粒子線(炭素イオン)を光のおよそ 70%のスピードに加速して照射し、体 の深部のがんに強いダメージを与えま メスを使うことなく痛みを伴わず に、体内のがんを治療できます。





#### えんどう利明の強力な後押しにより 2016年度予算案に費用を無事計上

約10年前、えんどう利明と山形大学医学部によって世界最先端の重粒子線がん治 療施設の設置準備が開始されました。重粒子線によるがん治療は、身体への負担を軽 減でき、且つ効果も高いことから世界が注目していますが、国内では5か所でしか稼働 していません。

えんどう利明は山形大学への導入を国策として推進し、2015年度予算案に計上。県 市町村、経済界にも支援を要請し、約150億円の整備費用を確保しました(4年計画)。 2016年度予算案においても要求通りの費用計上を果たし、2019年の稼働に向けて 着々と整備が進められているところです。

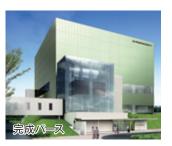
#### 佐藤孝弘山形市長とともに力強く連携しながら 山形を世界屈指の「健康医療先進都市」に

2016年10月、佐藤孝弘山形市長は山形大学医学部と「健康医療先進都市」実現に 向けての包括的な連携協定を結びました。これは、健康と安心を軸とした都市づくり を市と大学が一緒になってつくっていくもので、先の重粒子線がん治療施設をはじめ とした医療の充実はもちろん、診療や養生、研究・視察による交流人口の拡大、製造業 や流通、農業、観光業等あらゆる産業の活性化など、山形全体が元気になれる素晴ら しい構想です。

その構想の生みの親であるえんどう利明は佐藤市長を強力にバックアップ。引き続 き山形大学医学部への新たな「医療研究機関の設置」を国へ要望するなど、実現に向 けて精力的に取り組んでいます。







# 「山形を世界屈指の安心・元気な都市に!」

**えんどう** なるほど。それが世界最先端のがん治療技術と 嘉山氏 たいへん心強いことです。 いうわけですね。これは山形・東北に住む人々にとっても の施設・設備の拡充が必要と考えたのです。 学生にプライドを持って学んでもらうためにも、 とって、また地元の医療分野にとっても残念なことです。

**えんどう** そうですね。そうした状況を目の当たりにし、 はたいへん光栄です。 組みと出会い、これまでともに頑張り、お役に立てたこと 担っていたときに嘉山先生、地元関係者の皆さまの取り 私もどうにかしなくてはと。かつて文部科学副大臣を なりません。 発症率の高いところでもあります。ぜひ改善しなくては いわれており、特に山形をはじめとした東北地方はがん 歴然です。今後は国民の二人に一人ががんに侵されるとも はい。日本の人口動態からみてもがんの脅威

**帰山氏** これだけの大事業ですから莫大な費用について に、国策としてしっかりと推し進めてくださったことがと には法制度など、様々な課題をクリアしなくてはなりませ はもちろんのこと、運営基盤の整備、関連機関の連携、さら ても大きな力となりました。 んでした。遠藤代議士をはじめ、関係組織のご支援ととも

> 実現しまし ぜひともこ

ょう。

山形大学がんセンター長

嘉山孝正氏プロフィール: 国立がん研究センター名誉総長

事計上することができ私もうれしい限りです。 極的に取り組んでおられますね。 て現在進行中である重粒子線がん治療施設の設置を、積 備について、平成27年度に続き、平成28年度予算案にも さて、山形大学医学部では平成20年の大幅な改修、そし 山形大学医学部の重粒子線がん治療施設の整

**帰山氏** 今から二十数年前、私は山形大学で教鞭をとるよう 東京や仙台といった都会の大学が持つ環境には敵わず 学生が定着するには困難な状態でした。これは大学に になりました。ところが人材の育成に力を注ぐも、やはり

**嘉山氏** 同感

も必然とな 地域が発展

ります。このようにとても大きな可能性を すれば交通網や情報網といったインフラ整備

秘めているのです。

創薬や健康素材に関連して農業・食品産業も活発化します。 製造業や、温泉やケアといった観光・健康産業、さらには ようになり 日本全国から

ます。また医療や介護に有する機器に関わる ら、世界各国から多くの人々がここを訪れる

のできるタウンです。特に重粒子線による治療は身体への

く、治療中も普段と変わらない生活ができ

隔離された環境ではなく、人々が明るく便利に過ごすこと

です。私の目指す病院のあり方は、これまでの

ます。とても

明るいイメージですね。

負担が少な

**えんどう** なるほど。今回の事業においては、様々な分野の 嘉山氏 はい 県内企業、組織が参画を希望しているそうですね。 年間700億円ともいわれています。 おり、金融機関の調査によれば、地元に対する経済効果は インバウンド展開、保険事業展開なども推し進められて 協力が得ら れそうです。また外国人受診者を対象とした 。建物工事や部材の提供、技術装置についても

最高水準

えんどうそ まずは山形がお手本にならないと。 ます。地方はこれから自立していかなくてはなりません。 れはすごいですね。ますます期待が高まり

えんどうそ **嘉山氏**冒頭 する教育機 し、活用することで新たな可能性が生まれます。 大学がある 導入することで学生がプライドを持って学べる。そういう 関として うですね。私も以前から、大学は社会に直結 ことに地元もプライドが持てる。そして交流 にも述べましたが、今回、世界最先端の技術を



されるべき

存

在価

値

えんどう もう一つ、大 いわれた大 核とした地域活性化です。 山形が世界最先端のがん治療、医療技術を持つことで、 きな目標があるからです。それはこの施設を 学力の拡充、山形と東北の安心強化、さらに がこの事業を成功させたいのは、先生が先ほど

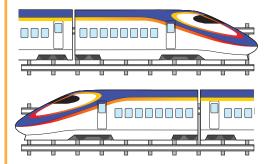
## えんどう利明だからできる「山形未来」

# 山形「山形-東京間1時間台に!!」」

新幹線 便利、快適、安心・安全山形の活性化にも効果絶大!!

トシネルの新設





現在、山形新幹線における山形~東京間は、最短でも2時間27分。ほぼ同じ距離である仙 台~東京間は最短で1時間46分と遥かに速く、山形新幹線のスピード化は山形の皆さまの希 望、えんどう利明の政治家としての大きな夢であります。

2016年8月、自民党が作成した「未来への投資を実現 する経済対策案」では、整備新幹線について、山形新幹 線などの基本計画も含め、地方創生に役立つ鉄道新幹線 ネットワークの構築に取り組むべき旨の要望がなされ、 フル規格化への方針を盛り込むことができました。

同時に雪崩や倒木、並びに動物への衝突などによる、 遅延が出る米沢〜福島間のトンネルの防災対策、関根〜 山形間の複線化など具体的な時間対策の協議を進めてお り、また2015年からはJR東日本も状況調査を進め、本年 中にはその方向性が示される見込みです。

費用の問題や停車駅の問題など課題は多くあります が、皆さまの声を集め、ともに考え連携しながら、是非 とも「山形一東京1時間台」を実現して参ります。



2016年11月21日

山形新幹線 米沢区間を視察。山岳区間の 自然災害について、えんどう利明はかねて よりJR東日本に対し改善を要請しており、 結果、平成27年より防災の抜本的対策の 調査検討が開始されることとなった。

## 東北中央 福島-新庄間平成30年全線開通!

### えんどう利明が長年取り組んできた、南東北の交通ネットワーク強化が実現!!

1983年、山形県議会初当選後、県議会議員としての最初の代表質問で、えんどう利明は新庄から米沢、 そして福島へ至る「内陸縦貫高速自動車道の建設」を提唱しました。

その後、1993年に国会議員となり、1998年には建設政務次官として、名称を改めた「東北中央自動車 道」の建設に全力を注ぎ、未改修区間であった福島〜米沢間の施工を発令。上山〜南陽・米沢〜米沢北のそ れぞれの区間を整備計画へと格上げするとともに、翌年には中心杭打ち式(福島〜米沢・東根〜尾花沢)を 行うなど、これまでの迅速かつ精力的な取組みが大きく実を結ぶこととなりました。



1999年3月 福島-米沢間の杭打ちを する遠藤建設政務次官

## オリンピック・パラリンピック大臣から大会組織委員会会長代行へ!

# えんどう利明は今日も奮闘しています!

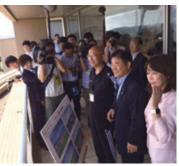
準備も いよいよ 本格化!!

2015.12.22 国立競技場の 冉考案決定を 受けて

困難に直面するも 冷静、円滑に解決



日本全国に夢と希望を



2015.8.1 福島視察



野球・ソフトボールの 福島県開催を森組織 委員会会長に要望

安全と安心を第一に

大会組織委員会会長代行としてさらに手腕を発揮

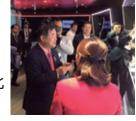


2016.8.2 JR千駄ヶ谷駅のバリアフリー化のための視察

#### 日本の魅力を世界へ発信



2015.10.14 トヨタ自動車燃料電池 自動車等を視察



日本アスリートを力強くサポート



2015.9.24 ナショナル トレーニング センター視察



2015.10.1 鈴木大地 スポーツ庁長官と (水泳金メダリスト)

2016.11.10 2020東京オリンピック・ パラリンピック競技大会



2016.11.17 同就任の挨拶。 組織委員会会長代行に就任 小池百合子東京都知事と

2015.10.26 NTTドコモ多言語化 アプリ等を視察